

地域母子保健研修会 6.

「周産期のメンタルヘルスと切れ目のない支援」日 程 表

- < 対 象 > 母子保健や子育て世代包括支援センター、周産期医療現場で働く保健師・助産師・看護師・保育士等
- < 期 間 > 令和5年10月12日(木)～10月13日(金)
- < 定 員 > 会場 60名 / Web 40名
- < 目 的 > 妊娠期・周産期の養育者の精神的な不調や、社会的ハイリスク妊婦の把握から切れ目のない支援においては、母子保健と周産期医療の連携は不可欠です。周産期うつに関するリスク要因や、具体的な支援方法を理解し、医療機関と行政の連携構築のあり方について学びます。

月日	時間	内容	講師	講師所属
10/12 (木)	10:00～	オリエンテーション・愛育班の歩みについて		
	10:20～11:05	母子保健行政の動向 ～妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援～	岡本 麻美子	こども家庭庁成育局母子保健課 生殖補助医療係長
	11:15～12:30	周産期医療現場での妊産婦支援と虐待予防の 取り組み	和田 聡子	大阪母子医療センター看護部 母性東棟看護師長
	13:20～14:50	子ども虐待早期発見と対応、 地域と医療の機関連携、多職種連携	栗原 八千代	聖マリアンナ医科大学小児科助教
	15:00～16:30	妊娠期からの父親・母親（両親教室の実際）	新井 陽子	群馬大学大学院保健学研究科 看護学講座（母性看護学・助産学）教授
10/13 (金)	10:00～10:40	グループワーク：医療機関と行政との連携づくり （※会場で受講の方のみ）	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 （保健師）
	10:50～12:00	安定したアタッチメントの形成を支援する 「すくすく外来」での相談支援の実際	岡林 優喜子	東京医科歯科大学病院 子どもの発達・育児支援 「すくすく外来」専任看護師
	12:50～14:20	周産期メンタルヘルスケア（総論）	齋藤 知見	愛育研究所研究企画部次長/愛育クリニック周産期メンタルヘルス科副部長
	14:30～16:00	妊産婦との面接・コミュニケーションスキル研修	齋藤 知見	愛育研究所研究企画部次長/愛育クリニック周産期メンタルヘルス科副部長

地域母子保健研修会 6.「周産期のメンタルヘルスと切れ目のない支援」開催要領（ハイブリッド形式）

1. 目的

妊娠期・周産期の養育者の精神的な不調や、社会的ハイリスク妊婦の把握から切れ目のない支援においては、母子保健と周産期医療の連携は不可欠です。周産期うつに関するリスク要因や、具体的な支援方法を理解し、医療機関と行政の連携構築のあり方について学びます。

2. 期間

令和5年10月12日（木）～10月13日（金）

3. 会場

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 4階研修室

〒106-8580 東京都港区南麻布5-6-8（東京メトロ日比谷線広尾駅 徒歩約8分）

4. 対象者・定員

母子保健や子育て世代包括支援センター

周産期医療現場で働く保健師・助産師・看護師・保育士等 会場 60名／Web 40名

5. 内容

日程表をご参照ください。

6. 申し込み

本会ホームページ上の申込フォームより、令和5年8月10日（木）～8月24日（木）の期間内にお申し込みください。Web受講については、ビデオツール「Zoom ウェビナー」を使用してのライブ配信です。同一ご所属先から複数名ご参加を希望される場合も、お一人ずつお申し込みください。

7. 受講料

会場にて受講 25,300円（税込）

Webにて受講 25,670円（税込）※資料郵送料 370円含む

8. 受講決定

申込締切日以降10日を目途にメールにて通知いたします。

9. 問合せ先

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター 研修部

電話：03-3473-8335 Email：kenshu@aiiku.or.jp